小児科 アレルギー科 胃腸科 内科 外科 肛門科

2025年10月号



医療法人 あおきクリニック

〒378-0842 群馬県伊勢崎市馬見塚町 1162-1 TEL: 0270-31-2262 FAX:0270-31-2260

URL: https://www.aokiclinic-tekuteku.jp/



子育ては難しい

子育ては本当に難しいですよね。こういう私も今孫育ての真最中です。時に振り回されてヘトヘトになることも。

でもパパやママが迎えに来る前の数時間です。子供たちとずっと向き合っているパパやママは大変ですよね。

いつも片づけなさい・それはやめなさいなど注意するばかりになってしまいますよね。

思春期の子供たちは反抗的になるからもっと悩ましいですよね。また成人したとしても親は子供の言動に振り回されたり、

悩んだり本当育てはいくつになっても難しいと感じるこの頃です。その対策です。

ちょっとした声掛けを意識して増やしてみましょう

子供さんの問題行動を注意するより、良い行動を誉め続けることのほうが、問題行動を減らす効果が高いといわれています。

うちの3番目の年長さんの男の子の孫は、ごはん中うろうろ動きまわってしまいます。「うろうろ動かない」ではなく

「ご飯を座って食べられて偉いね」という声掛けを意識して増やしましょう。この私も肝に銘じます。兄弟仲よく遊んでいたら、

「仲よく遊んで偉いね」 一回でも指示に従ってくれたら「言うことをすぐに聞いてくれてありがとう」とほめることが大事ですね。

子供の言葉を繰り返しましょう

パパやママが子供さんの言っている言葉を繰り返してあげることは、子供が発言したすぐ後でしかできないので、

子供さんは話を聞いてもらえる、わかってもらえているという気持ちになり、子供さん自身も人の話を聞く力を身に着けることにつながります。そのままオウム返しでも構いませんよ。ママが子供さんに興味をもっていること、注目していることを示すことが、子供さんの集中力を高める効果があるといわれていますよ。

流行情報

インフルエンザは、インフルエンザウイルスに感染することによって起こる病気です。

主な感染経路は、咳やくしゃみの際に口から発生する小さな飛沫による感染です。38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛等、

全身症状が突然現れます。併せて、普通の風邪と同じように、のどの痛み、鼻汁、咳などの症状も見られます。

乳幼児では急性脳症を、高齢者や免疫力が低下している方では肺炎を伴う等、重症になることがあります

インフルエンザは、主に飛沫感染であるため、飛沫を浴びないようにすればインフルエンザに感染する機会は大きく減少します。

また、症状の出ない不顕性感染や軽症の例もあります。このため、普段からマスクの着用等咳エチケットが大切です。

まだまだ暑い日があるのですが人込みに出かけるときはマスク着用しましょう咳やくしゃみを他の人に向けて発しないこと、

マスクをしない状態で咳やくしゃみが出るときはハンカチなどで口を覆うこと、

手のひらで咳やくしゃみを受け止めた時はすぐに手を洗うこと等を心掛けてください。

インフルエンザワクチン接種始まっています。

インフルエンザの予防や重症化を防ぐためには予防接種が有効とされています。



【10 月の予定】

10月2日午後就学時健診

10 月 12 日学会 松本

10月23日午前保育園健診

10月30日午前保育園健診

▼ 小児科診療・午前 小針失生 / 午後 害木失生

だいぶ涼しくなってきました。

山の上はもうススキが揺れていました。

まだ日中は暑い日がありますが季節は変わりつつあります。

運動会の予定もあるところも 多いようですが

涼しくなってよかったですね。 9月21日の赤城山はすっかり ススキに覆われていました。

